

## 会議録

会議の名称	第1回 中野市新庁舎建設整備基本計画策定市民検討委員会
日時	平成26年8月4日(月) 午後3時30分～午後5時5分
会場	中野市役所 31・32号会議室
出席者等	<ul style="list-style-type: none"><li>・委員 19人 丸山富雄、小林貴三子、原田孝男、田川明美、高木幹男、武田冷子、徳竹常子、江口栄光、土屋和子、武田俊男、関紀子、藏谷伸太郎、内藤とし子、脇田綱雄、新家智裕、牧宏友、丸山均、金井哲雄、小林泉</li><li>・欠席委員 2人 高津重信、竹内義明</li><li>・市出席 6人 市長、総務部長、財政課長、財政課管財係長、担当2人</li><li>・新庁舎建設整備基本計画策定支援業務受託者 3人</li><li>・傍聴者 4人</li><li>・報道機関 2人</li></ul>
次第	<ol style="list-style-type: none"><li>1 開会</li><li>2 市長あいさつ</li><li>3 自己紹介</li><li>4 正副委員長の選出</li><li>5 会議事項<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 市民検討委員会の進め方について (資料1)</li><li>(2) 新庁舎建設に係る経過と現庁舎の現状について (資料2)</li><li>(3) 新庁舎建設整備基本計画の構成について (資料3)</li><li>(4) 整備方針(案)について (資料4)</li><li>(5) 機能方針(案)について (資料5)</li><li>(6) 配置について (資料6)</li></ol></li><li>6 その他</li><li>7 閉会</li></ol>
発言内容等	別紙のとおり

(別紙)

第1回 中野市新庁舎建設整備基本計画策定市民検討委員会 会議録

日時 平成26年8月4日(月)  
午後3時30分～午後5時5分  
会場 中野市役所 31・32号会議室

1 開会

2 市長あいさつ

(池田市長)

中野市新庁舎建設整備基本計画策定市民検討委員会の開会に当たりまして、この検討会は新庁舎の中身の検討ということでございますが、ごあいさつ申し上げます。

本当に、皆様方には、日頃からそれぞれの団体、いろいろなお立場で市政の運営に格別なご理解をいただきまして心から御礼を申し上げます。

また、今日は、公私ともども皆さんお忙しい中、ご出席いただきまして、改めて感謝申し上げます。

本来であれば、私が委嘱状をお渡しするところですが、あらかじめお手元に配付させていただきました。

市庁舎の建築、建設につきましては、この建物自体が建築から50年以上が経過し、老朽化、耐震、バリアフリーへの対応など様々な課題を抱えています。

昨年度、市庁舎と市民会館の立地や整備の手法などについて決定したところでございます。

市民の声をどの程度反映しているのかとご意見を伺いますが、手順として皆様、市民の代表として、それぞれのお立場、お立場でご意見いただければと思います。

その決定に基づきまして、先行して建設する庁舎につきましてどのような整備方針にするかが問われておりまして、それから必要な機能は何か、そういったことをきちんとまとめていかななくてはなりません。

新庁舎の建設整備基本計画の中で、そういった内容を盛り込んで策定することとして、今作業を進めているところであります。

策定に当たっては、市民の皆様のご意見をお聞きすることが最も重要であるということから、この会を設置したものであります。

建設に当たりましては、私の考えですが、できるだけシンプルそして華美にならないようにしたいと考えております。

コストなどの問題もあります。このような中におきまして、市民の皆様が利用しやすい庁舎、あくまでも市民の皆さんの施設であるという考えに立ち、皆様のご意見を賜りたいと思っておりますので、この趣旨をご理解いただき、活発な御議論をお願い

申し上げたいと思います。

こうした会合ですと、非常に天井が高くてマイクも遠くて、なかなか自由な闊達などと言っても、形式に流れるところではありますが、流れないようにぜひ皆様の自由な御議論をお願いしたいと思います。

簡単ではありますが、こうした願いも込めまして、また感謝も込めまして、ご挨拶といたします。

### 3 自己紹介

- ・出席の委員、市職員、基本計画策定支援業務受託者から自己紹介
- ・池田市長は公務のため、自己紹介終了後、退席

### 4 正副委員長の選出

- ・丸山富雄委員を委員長に、小林貴三子委員を副委員長に選出

### 5 会議事項

#### (1) 市民検討委員会の進め方について

- ・資料1に基づき財政課長から説明
- ・質疑・意見等

(委員長)

私から一点お聞きいたしますが、検討委員会以外にも、議会の方からもご意見もあると思いますけれども、一般市民の皆さんから意見を求める機会はあるのでしょうか。

(財政課長)

資料ではお示していませんが、基本計画案が出来上がって、11月の末には、議会と委員の皆さんにご説明申し上げまして、そのあと12月の末ごろからパブリックコメントということで、市民の皆さんに計画案についてお聞きすることとしています。

(委員)

市民検討委員会の性質、どういう内容を議論するのか触れていないと思うのですが、どういうものなのでしょうか。

(財政課長)

後程、説明をする予定ではありますが、いま質問をいただきましたので、資料

13、14 ページをご覧いただきたいと思います。

この検討委員会の設置要領でございます。第2条に役割ということで、検討委員会は、基本計画の内容について検討及び協議を行い、市長に意見を述べるものとする、ということが役割になりますのでご理解をいただきたいと思っております。

ただ、基本計画の内容と言っても、後で基本計画の内容についてご説明する予定でございますが、幅が広いということになりますので、少し議論を深めていただくために、具体的な内容をお願いするということになっています。

(委員)

ありがとうございます。

それから、審議会とか諮問機関とかあるわけですが、諮問機関的なものになると、ある程度の拘束力、ある程度の市長に対する力、影響力、そういうものを持つわけですが、これは単に意見を述べるというだけのものなんでしょうか。

(財政課長)

地方自治法上、審議会、諮問機関は条例で定めなさいというようなものがありますが、この委員会につきましては、そこまでのものでなくて、いろいろなお立場でいろいろなお考えがあると思っておりますので、先ほどの市長のあいさつの中でもありましたけれども、自由に意見を述べて頂いて、それをもとにこんな風になったほうがいいんじゃないのということを市長に最終的には意見を述べて頂ければという風に考えていますので、よろしく願いいたします。

(2) 新庁舎建設に係る経過と現庁舎の現状について

- ・資料2に基づき財政課長から説明
- ・質疑、意見等なし

(3) 新庁舎建設整備基本計画の内容について

- ・資料3に基づき財政課長から説明
- ・質疑、意見等

(委員)

意見というより付け加えになりますが、先ほども話がありました通り、検討委員会のメンバーかなりの方が昨年度の公共拠点施設立地に係る検討委員会のメンバーということでありますが、こういう市庁舎がいいのでないとか、こういう夢をもちたいとか、そういうものを受けて、たくさん出た意見のうちかなり重要なものを、市の職員が検討、作られたということで、この中のものについて私がいちいちすべて言う問題ではないですが、とても素晴らしいものであるなと思いましたので、また、その都度、触れていきたいと思っております。

検討委員会で出た意見が反映されていて素晴らしいです。

(4) 整備方針（案）について

- ・資料4に基づき財政課長から説明
- ・質疑、意見等

（委員長）

新庁舎の整備方針の中心的な考え方であると思いますので、今日はそれぞれ資料の説明が中心であります。このことにつきまして、一言ずつ皆さんからご意見をお聞きしたいと思います。

（委員）

それほど深く考えておりませんが、昨年度、立地に係る検討委員会に参加させていただく中で、建物の検討する中では、場所もそうですが、大きさも内容もどんなものを聞く中では、なかなかはっきりしたものはなかったが、今回は整備方針のなかで、次回から真剣な議論になっていくと思います。

私も豊田地域審議会に関係している中で、豊田地域の中でも支所機能のあり方だとか、防災のことを考えるに当たっては、地域の拠点となる施設の中では、電源その他いろいろな部分で供給が遮断されたときに、電力の確保とかいろいろ豊田地域審議会の中でも聞かれているわけですし、今後また庁舎のあり方について、検討していく中では、いろいろなご意見が出てくると思いますが、現状の中で、よりよい新庁舎が完成することを願っているわけです。

（委員）

こういう議論に参加させていただくのは初めてですので、今、整備方針を聞きながら、ちょっとわくわくしたり、どうなんだろうかというのが正直なところです。

娘が中学に通っていたり、小学校に通っていたり、子育てをしている真っ最中なんですけれども、若いお母さん方も、お年寄りの方も、緊張せずに、みんなが入りやすく、ふれあいの場所の一つになればいいなという夢を持ちながら、参加させていただければいいなというのが今日の感想です。

（委員）

いただいた資料の中では、現庁舎は最後まで使って新しい庁舎が出来上がったから取り壊しというふうに聞きました。

市民会館はどんなものができるかわかりませんが、取り壊さないで新しい庁舎を作るとなると、今空いているところに作るのかなと、又は市民会館を

取り壊してあちらへもっていくのかなと。

そうしますと、いまのこの敷地の一番南側へ持っていきますと、北向きの玄関じゃちょっと採光とか光が入ってこないとか、ちょっと不便になってしまうのかなと思っております。

市民会館の場所に作ればちょうど駐車場も広がっていいのかなとか。また詳しい話をお聞きしながら考えを述べたいと思います。

(委員)

市役所へ来るのも何年振りかで、どういう風にどうだとか自分の中でもあまりわからないというか。保健補導員は保健センターの方へ行ってしまうもので、足を運ぶことが無いもので、これからいろいろと考えていきたいと思います。

(委員)

初めて参加させていただいて、これまで、いろんなものができて行くっていうことを知らなかったので、私たちの意見をどこまで出せるのかしらと思いました。消費者の会も、ぜひ市役所の中に環境とかの面でいろいろとお手伝いさせていただいているグループなので、ぜひその活動ができる場所がほしいなという風に思っております。そんなスペースが入れるのかと思っております。

(委員)

大まかな整備方針ということで、この原案通りで宜しいかと思っております。

(委員)

今日、整備方針案はこんな風に計画されているんだなということだけお聞きいただけなんですけれども、それにしましても、市民会館と市庁舎と両方、大変だなと、壊すときにはどんなふうに業務されるか心配がありまして、大変だなと思っております。

(委員)

中心商店街に近い、それから駅に近いということが前に出て、ここに決まったわけです。

私はぜひ玄関は、東向きにお願いしたい。それから環境とかエネルギーの問題で、地中熱あるいは、太陽熱を検討していただきたい。それから固定資産税をこれ以上上がらないように、あまりコストの、あるいは維持費のかからないような建物にしていきたい。

それから中心商店街というのは、今、ややもすればどこかに中心商店街の機

能を果たしていないんじゃないかということで、信州中野商工会議所は危惧しています。そういう意味でなんとか商工会議所もしなきゃいけない。中心商店街ということで、市庁舎も機能の一つに商工会議所を入れて頂きたい。応分の費用は出すということで会議所では、要望としてありますので、ぜひ、それを含んでお願いしたいと思います。

それから今の市役所はお昼になるとラーメンくさいといわれているので、ぜひそれを解消するようにお願いしたいと思います。

(委員)

立地に係る検討委員会に参加させていただいて、先ほど、金井委員から話もありましたように、昨年私たちが意見を言わせていただいたことが、この整備方針の中に網羅されているっていうことが、ありがたいと思っています。

市庁舎に来庁する方は少ないと思いますが、今この席に座らせていただいて、とても景色がいいので、来庁した方がこうやって景色が見れるような場所を設けて頂ければいいなと思いました。

(委員)

新庁舎整備方針案ということで、今日初めて見せて頂いたわけですので、あまり意見もないのですが、市民・防災・環境・コストということで、あらゆるものが書かれているのではないかなと思います。

僕も、あまり市役所へ来る機会はないのですが、一番利用されるのは、市の職員の方なので、業務のしやすいように、なおかつ僕らにも使いやすいものにしていただければと思います。

(委員)

ワンフロアということで、前回聞いてそんな庁舎があるんだなと思いました。どこも全部ワンフロアで、行ったことないのでよくわからないんですが、そんな庁舎になったらすごく具合がいいですし、また、働いている方たちも、あそこの課はすごく忙しいなとか、ここはちょっと暇だろうなとか、そういうときには、応援に行けるような、そんな体制も、見えてればできるんじゃないかなと、ワンフロア、そういう庁舎が見てみたいような気がします。

(委員)

庁舎は、市民の方にとって、どういう形がいいかというのが考えられるところですが、新庁舎整備方針案には、本当にこのように全部含まれればいいのかと思います。

そして、各市町村からもできたときには見学に来れるような、そういう市庁舎を考えて頂ければいいと思います。

(委員)

4つの視点で新庁舎整備方針、非常にいいのかなと思っております。これから少子高齢化で、誰もが利用しやすいというのは確かにそうなのですが、土日とか通常は閉庁になっていますが、そういうときにも市民の方々が使えるように少し考えて頂けると、皆さんがより使いやすい、委員の方々もなかなか庁舎に来られないという話も聞きましたので、いいかと思います。

(委員)

この庁舎そのものは北信ではかなり古いと思いますので、だいぶ前から検討されていると聞いています。

新庁舎整備方針を確たるものとして、まとめられて大変だったと思います。

建築サイドから申しますと、掲げられているもの、すべて重要でありまして、特に危機管理の中心的役割を果たすということが、本当に重要だと思っています。この庁舎の耐震性は、確か、悪いように聞いていますけれども、こういった点からも力を入れた、構造的なものにしていきたいということ。

それから、特に5番目の将来の変化に柔軟に対応できる庁舎ということで、これは重要でお金もかかるとは思いますけれども、お金はある程度抑える中で検討していければと思っています。

それと、この敷地は南北に長く東西に狭いという中で、どのような計画をしていくかということ、現地建て替えとなりますと結構難しい面が出てまいりますので、これからどの程度まで絞れるかわかりませんが、市の職員の力も借りながら検討していければと思います。

(委員)

私も整備方針にあるものが全部網羅された中でいければ、かなりいいものができると思います。

新しく作るわけなので、近隣の町とか、中野市に比べれば後で作った、そういう中で、ケチつけるわけではないが、例えば他の町の議場なんかは、議員が十数人しかいないのに、県の議場に匹敵するくらい立派なものができているとか、無駄じゃないかなと思います。

そういう部分は、これから設計の中で、例えば、他の市なんかは階段の位置なんかがすごく具合悪くて、市民ホールとか2階とかどこに行ったらいいのとか、色々ちょっと気が付くことがありますので、そんなところを考慮したり



しながら、コストの面もありますが、ためになる部分はいいですが、無駄なものは極力抑えるとかできるんじゃないかと思いますので、余計なお金は使わないで、そんな形でできればいいんじゃないかなと思います。

(委員)

私も他の委員が言われるように無駄なものは省いて、でも市の中心でありますので、市民のこれからの活動の中心になるし、コンパクトシティなども検討するなかで、失敗しちゃうと、50年、60年の悔いを残すことになるので、素晴らしいものができればいいなと思います。

他の委員さんが言われたように、作るときは、南側に作ってしまったらどうしようもない、やっぱり市民会館を壊してそこに建てると。じゃあ、市民会館どうするんだと、もちろん中央公民館とかそういうところも活用するけれども、新しい市庁舎にも会議室とか、年寄りが休めるような、柔軟に考えていけばいいと思います。

それから、他の委員さんが言われたように、食堂を作ればいってという話ですよね、私も大変賛成なんです。

そういうこれから中野市民が誇りを持って、これからの市の中心となり、そして市民の活動、それから商工会議所が庁舎の中に入るとかは別にして、市民のこれからの活動とか市の財政が成り立たないとか、いろんな機能や過ごしやすかったり市民の方が活動しやすいように、柔軟に最初から設定しておけば対応できて、それから中身を変えたりとか。まあ、商工会議所も入れたらいいですけどね。細かいところは別にしても。

(委員)

公共拠点施設立地に係る検討会からの流れを汲んで、4項目、大変すばらしいと思いますが。

私は、庁舎の本来の目的とは多少違うと思うんですが、公民館非常勤主事とか、社会教育委員とか、今、民生委員をやっているんですけど、そんな中でいろいろな話題がでてきて、コミュニケーションという言葉がたくさん出てくるんですね。市庁舎の建設とコミュニケーションっていうのは、必ずしも一致しないかもしれないですけど、利便性とか多様性とかそういうものを考えていく必要があるんじゃないかと。

そういうものになりましたら、機会的にいろいろな意見を述べさせていただきたいと思います。

(5) 機能方針（案）について

(6) 配置について

- ・資料5、6に基づき財政課長から説明
- ・質疑、意見等

（委員）

先ほどの他の委員さんの意見とまったく同じで、これだけたくさん機能を求めるとなると、1階のスペースが少なくなっちゃうと実現できないですね。ですから、北側につくる案に賛成です。1階のフロアが広いほうがいいので、ぜひそうする必要があると思います。

それから、着工前に市民会館を解体する必要があることについては、市民会館自体も老朽化して使い物にならないわけですから、壊すことについては、問題ないと。その間に、市民会館の機能が長い間失われては困るというのは納得するところですが、新しい庁舎の1階なり2階なり3階に、休日も使えるような独立したフロアにしてエレベータも使えるようにして、そこに市民会館の機能を使えるようにしておけば、影響は小さいのではないかと。

もう一つ、最後の中層の建築コストが割高になるとは、私知らなかったのですが、1㎡で単価決まってきますよね。だから中層になる、高層になるので大幅に単価が違うという理解は無かったので、中層はとっても高いとか、高層はとっても安いとかではなくて、影響は小さいのではないかと思うんですが。

（財政課長）

一般的に基礎に当たる1階の面積が小さいほうがコストは抑えられると、屋根の面積も小さくなりますので、大きい基礎、1階あたりの面積が大きいものに比べれば安く抑えられるという比較はできると思います。

（委員）

よくある1㎡あたりの建設コストで1.5倍も2倍も違ってくるものではないと、影響は小さいのではないかと。

大事なのは、建設コストが少し高くても1階の面積が大きい整備方針や機能方針がなるべく実現できるためには、1階は広くないと、これを帳消しにするくらいコストに差が出るとは思えないのですが。

（支援業務受託者）

1階の面積が大きいか小さいかによるコストについては、記載してありますが、今話にもあった通りで、極端に言えばわかると思うんですけども、大きな平屋建ての建物と、総2階の建物では、1階が広いということは、土工事から始まって地面の中の工事は割とお金がかかったりするので、建築面積、水平投影面積、要は上から見た面積が小さいほうが、一般的には安いだろうということでもあります。

おっしゃったようにこれで1割、2割違うというところまではいかないと思います。

(委員)

都会に高層ビルが多いのは、土地の値段が高いからで上下に行くしかないと思います。今回の場合の計画で北側案、南側案で3割、4割違うのであればと考えなくては行けないですが、そんなに違わないですよ。

(支援業務受託者)

プランニングはこれからですので、当然試算もしてまいりますけれども、2割3割も違わないだろうと思っております。

(委員)

北側案と南側案では、一番の違いは市民会館を最初に解体するかの問題だと思うんですが、市民会館が5年くらい使えないようになると思うのですが、市民会館の利用の現状からみて、市民会館が無くても大きな支障がないかどうか、教えてもらいたい。

(財政課長)

現状の市民会館の利用は、いろいろな方がホールも含めて、時期によって埋まっていたり閑散とする時期もあるわけでございますけれども、今まで使っていたものが使えなくなるということであれば、影響は出てくるという風に思います。

ただ、その影響をできるだけ小さくする方策は、いろいろ考えられると思われれます。

今使っている皆さんは、あるものを使っているので使えなくなるとなれば、当然不便を感じるようになると思います。

それに対して、こんな代替案がありますよと示していくことは可能ではないかと思っております。

(委員)

その代替案というのは、他の施設を使ってもできるくらいの収容人数、イベント程度で済むということでしょうか。

(財政課長)

一つ一つの規模を把握しているわけではありませぬので、すべて対応できるかは今お答えできないわけでありませぬけれども、これからの庁内での議論、皆さんからご意見をお聞きしながら、もし北側案ということになっていけば、こんなことが考えられるんじゃないかということを検討していきたいと思っております。

(委員)

北側案になった時に支障が無いかどうかの資料、市民会館を使っている利用者、それから豊田地区のホールや公民館などもあるから、そういうので対応できるのか、収容人数などの面で、それぞれの団体がどうするかは別として、人数が対応できるか資料を提出願いたい。

(委員)

意見なんです、市民会館を中野高校の跡地ということになったんですが、今回は市庁舎ということなんで、あれから新幹線が目の前にきて、私は国土交通省の職員から話を聞いたら、昔はアパートに住んで子どもが生まれてマンションに移り、それから一戸建て住宅を作ってそれから介護施設に入ってという大体の流れのパターンだったのが、今はアパートに住んで子どもができてマンション行って、また子どもができて、次のマンションに移り変わって、一戸建てに行かないで介護施設に行くということで、これからは新築住宅はガタ減りですよという話を聞いて大変ショックを受けたんですが、そういう意味からすれば、市民会館を長嶺の上に作って、インターに近い、豊野にも近い、それから山ノ内町にはホールが無いからそれを利用するというので、広域で利用するようなホールを考えて、私は中野高校の跡地に市営住宅という時代ではありませんので、公的な介護施設を作るべきではないかと申し上げたいと思います。

## 6 その他

- ・事務局から次回の開催予定日について連絡

日時 平成 26 年 8 月 25 日 (月)

午後 4 時から

会場 中野市役所 31・32 号会議室

## 7 閉会

会議状況



